

MHSW 関東甲信越災害ネット研修（10 都県共催）

最新情報は各会ホームページ等でご確認ください。

第一報

災害支援と精神保健福祉士パートⅩ

「MHSW関東甲信越災害ネット」とは、東京精神保健福祉士協会が1997年に構想した、支部の垣根を越えた災害支援に関わる精神保健福祉士の絆づくりでした。それから15年の時を経て、埼玉県精神保健福祉士協会と東京精神保健福祉士協会の合同による初めてのPSW首都圏災害ネット研修が実現しました。その後1年毎に千葉県精神保健福祉士協会、神奈川県精神保健福祉士会、群馬県精神保健福祉士会、茨城県精神保健福祉士会、栃木県精神保健福祉士会、2019年に山梨県精神保健福祉士協会、2023年から長野県精神保健福祉士協会、新潟県精神保健福祉士協会が加わり、連携を深めています。今年度も担当者を中心に研修内容を決める時期となりました。能登半島地震については、発災から1年が経っていない時期で生活再建が道半ばと言われる中、9月の豪雨被害についても気に留めるべきことかと思いますが、精神保健福祉士として現地で支援活動を担った二方の実践から我々の専門職としての役割や専門性を深める機会にできると幸いです。

DPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) の実際

～ 能登半島地震の復興支援活動から ～

精神保健福祉士の実践！ チーム内の役割・バトンの受け方繋げ方

MHSW 流ロジスティクスなど

実践報告

大森 順基 氏（さいがた医療センター / 新潟県 DPAT）

木村 友一 氏（船橋北病院 / 千葉県 DPAT）

グループワーク

（オンラインの方は、ブレイクアウトルームで行います）



日時：令和 7年 2月 22日（土）

13:30～17:00（予定）

会場：TKP 大宮ビジネスセンター

カンファレンスルーム 4A

開催方法：会場＋オンライン（ハイブリッド）

費用：無料

申し込み：裏面の QR コードよりお申込みください。

参加資格：災害支援に関心のある精神保健福祉士及び医療保健福祉専門職／学生の参加も OK

共催：埼玉県精神保健福祉士協会/東京精神保健福祉士協会/
千葉県精神保健福祉士協会/神奈川県精神保健福祉士協会/
群馬県精神保健福祉士会/茨城県精神保健福祉士会/
栃木県精神保健福祉士会/山梨県精神保健福祉士協会
長野県精神保健福祉士協会/新潟県精神保健福祉士協会
（日本精神保健福祉士協会ブロック内連携事業助成金交付研修）

研修終了後、懇親会を行います。(17:30~)
「連携は夜つくられる♪」 ふるってご参加ください!

MHSW関東甲信越災害ネット研修災害支援と精神保健福祉パートX 申込書

二次元バーコードもしくは下記 URL からのお申込みとなります。

<https://ws.formzu.net/dist/SI40367441/>



【注意事項】

- 上記の申込用 QR コードもしくは URL から、フォームを利用してお申し込みください。
- zoom 参加の方は、研修日までに参加用 URL をお申し込みのメールアドレスに送信します。 ※当日の2~3日前を予定
- カメラ・マイクの利用できるタブレット・パソコンから、事前に ZOOM アプリをダウンロード してください。ZOOM の操作方法についてのお問い合わせは対応できません。

【申込締切】

令和 7年 2月 12日 (水)

【問い合わせ先】 ※ お問い合わせは FAX またはメールでお願いします。

(一社) 神奈川県精神保健福祉士協会 事務局

(FAX) 045 - 821 - 5354

(メール) kanagawa-mhsw@cb.wakwak.com

アクセスマップ

埼玉県さいたま市大宮区仲町 2-26 富士ソフトビル4F

